

令和四年度 入学式 お祝いのことば

とても暖かく、清々しい春を迎えました。

本日ここに、富田林市ならびに富田林市教育委員会はもとより、本校校区のみなさんのご理解ご協力により、厳しい社会状況ではありますが、本校創立百五十周年 令和四年度 入学式を挙行できますことは、何よりもありがたいことと存じております。

高い所からではございますが、まず以って御礼申し上げます。本日は誠にありがとうございます。

さて、新入生の皆さん 入学おめでとうございます。

喜志小学校の先生方、2年生から6年生のおねえさん、おにいさん、すべての人たちが、みなさんの入学を待っていました。そして楽しみにしていました。

さあ、その場で立ちましようか。そして後ろを向いて見ましよう。お家の人たちも、みんなをみまもっていてくれますよ。安心して下さいね。

では、もとに戻りましよう。そして、いい姿勢で座りま

しょう。

さて、みなさんが喜志小学校で、楽しく、安心して生活していくために、約束して欲しいことがあります。

まず、『特別の約束』です。『特別の約束』は、

『イジメはダメ！』自分がされていやなことは、友だちに
もしない、言わない　です。

もう一度いいます。

『イジメはダメ！』自分がされていやなことは、友だちに
もしない、言わない。

自分の事と同じぐらい仲間の事も大切にしましょう。

次の約束は『あいさつ・そうじ・くつそろえ』です。

まず『あいさつ』。朝のあいさつは「おはようございます。
います。」家に帰るときは「さようなら」人に教えても
らったり、一緒にやってもらったりしたときなどは「あ
りがとう」『あいさつ』は、みなさんと家の人、友だ
ち、地域の人たち、そして先生たちをつなぐ、魔法のこ
とば、仲良くなるために必要なことばです。

少し待っていて下さい。用意をします。(こども安全

みまもり隊の帽子、ベストを出し、着る)

新入生のみなさん、みなさんは街で、このようなユニホーム姿の人たちを見かけたことがありますか。

この方々は、「こども安全みまもり隊」という名前で、小学生も含めて、地域の人たちの安全を見守って下さっている人々です。いつも温かい声をかけて、みんなの登下校も見守って頂いています。

朝、学校へ来る時、「こども安全見守り隊」の人々に、自分から先に「おはようございます。」学校から帰るときも、自分から先に「さようなら。」と声をかけましょう。

後になりましたが、保護者の皆さん、お子さんのご入学おめでとうございます。今日のかわいい、そして立派な姿を前に、感慨もひとしおの事とご推察申し上げます。またお子様のご入学前より、本校教育活動にご理解ご協力を頂いておりますことに、あらためて御礼申し上げます。

お子さんを6年間お預かりし、しっかりと育み、喜志小

学校に通わせてよかった、間違っていないなかったと言っていただけるよう、職員一同“チーム喜志”として、一生懸命取り組んでまいります。保護者のみなさんにおかれましては、本校ならびに本校教育活動に、ご理解ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、今日の入学式には、在校生を代表して、新6年生が入場の誘導等を先ほど行ってくれました。喜志小学校の『顔』として、みんなを引っ張っていってくださることでしよう。また、後ほど、新2年生が新入生歓迎の催しを行ってくれます。昨年度から準備・練習を重ねてくれました。新入生の保護者の皆さんには、我が子の1年後の姿を想像して頂きながら、ご覧いただければ幸いです。

1年生の皆さん。いよいよ、喜志小学校での生活がスタートします。**「さあ、やってみよう！喜志一心」**を合言葉に、ともだちと仲良く、元気に遊び、しっかり考え、いっぱい学習してくれることを願い、私からのお祝いのごことばといたします。一緒に楽しく生活していきましょう。

令和四年四月六日

富田林市立喜志小学校長

塩野 義和